

# 平成 28 年度事業計画書

平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日

森林資源が充実し、利用期を迎える中、適切な森林管理を行なっていくうえで林業労働力の確保及び育成は喫緊の課題となっている。

林業従事者の育成には、労働災害の危険性も踏まえ、高い生産性と安全性についての専門的な知識と技術を身につけさせることが必要になってくる。

また、待遇等の就労条件整備や労働災害防止のための職場環境の改善が林業従事者の定着化を図るために不可欠である。

このような観点から作成した「第 2 期中期事業計画（平成 27～29 年度）」では、島根県内の林業労働力の確保及び育成を図るために「人材育成」と「労働安全」そして「雇用改善」の 3 つを重点項目として助成事業を実施する。

平成 28 年度事業計画書は、この中期事業計画に基づき作成した。事業ごとの計画は次のとおりである。

## 1. 人材育成

### (1) 新規就業者育成事業（予算 9,000 千円）

林業事業体等が雇用した新規就業者に対し、あらかじめ計画した人材養成プログラムに従い、森林整備に必要な技術や知識を早期に付与するための実践研修を実施する場合、その林業事業体等を対象に必要な経費を助成する。

### (2) キャリアアップ推進事業（予算 4,000 千円）

林業事業体等が雇用する現場技術者に対し、木材生産等の林業に必要な資格を計画的に取得させる場合、その林業事業体等を対象に必要な経費を助成する。

### (3) 木材生産技術者養成事業（予算 1,400 千円）

県内の林業事業体等に雇用される現場技術者に対し、林業架線作業技術者の養成講習会等を開催する林業事業体等を対象に必要な経費を助成する。

### (4) オペレーター養成研修事業（予算 4,700 千円）

#### ①高性能林業機械研修（4,000 千円）

県内の林業事業体等に雇用される現場技術者に対し、森林の公益機能の発揮に配慮した効率的な作業システムが実現できる高性能林業機械の活用手法とその操作技術を習得するための研修会を開催する林業事業体等を対象に必要な経費を助成する。

②山の道づくり研修（700 千円）

県内の林業事業体等に雇用される現場技術者に対し、木材の生産性を高めるための路網設計・施工に関する研修会を開催する林業事業体等を対象に必要な経費を助成する。

2. 労働安全

(5) 労働安全管理事業（予算 14,800 千円）

①労働安全研修（500 千円）

県内の林業事業体等に雇用される現場技術者に対し、労働災害の予防を目的とした現場作業を安全に遂行するための手順の習得や能力向上等の研修会を開催する林業事業体等を対象に必要な経費を助成する。

②安全巡回指導（500 千円）

県内の林業事業体等を対象に労働安全衛生に関する巡回指導を実施するために必要な経費を助成する。

③安全装備品助成（9,000 千円）

県内の林業事業体等に雇用される現場技術者に対し、労働災害の予防を目的とした林業労働のための安全装備品を支給する林業事業体等を対象に必要な経費を助成する。

④ハチアレルギー対策支援事業（4,800 千円）

県内の林業事業体に雇用される現場技術者に対し、労働災害の予防を目的としたハチアレルギー対策（ハチ毒抗検査及びアナフィラキシー補助治療剤処方）に取り組む林業事業体等を対象に必要な経費を助成する。

3. 労働条件改善

(6) 就労条件整備事業（予算 27,000 千円）

林業事業体等が雇用した現場技術者の就労条件の改善をめざし、社会保険や退職金共済等に加入した場合、その林業事業体等を対象に事業主負担相当額を助成する。